

ストロボイルミネーター消灯機能について

ダイレクトドライブターンテーブルシステム

品番：SL-1200GAE-K

本機は定速回転時の演奏中や演奏停止中にストロボイルミネーターを消灯する機能を搭載しています。
工場出荷時はストロボイルミネーター消灯機能：「無効」に設定されており、電源ON中はストロボイルミネーターが常時点灯となります。

■ストロボイルミネーター消灯機能を「有効」／「無効」にする

1. ^{オン}ON/^{オフ}OFF（電源）つまみを回して電源ONにする
2. 停止中にピッチ範囲切換ボタンを長押し（約3秒）する
・長押しすることにより「有効」／「無効」が切り替わります。
3. ストロボイルミネーターを確認する
「有効」：ストロボイルミネーターが消灯
「無効」：ストロボイルミネーターが点灯
・ターンテーブルが回転中は設定できません。
・設定は保存されます。次回電源ON時は、前回電源OFF時の設定内容になります。

■ストロボイルミネーター消灯機能の動作

- ストロボイルミネーター消灯機能を「有効」にした場合、以下の動作をします。
 - ・ ターンテーブル回転開始後、定速回転に安定するまではストロボイルミネーターを点灯します。
→定速回転状態に達し、しばらくして変化が無ければストロボイルミネーターを消灯します。
 - ・ ターンテーブル回転中に外的な負荷などで、回転が一時的に定速から外れた場合、ストロボイルミネーターを点灯します。
→回転が安定すればストロボイルミネーターを消灯します。
- ストロボイルミネーター消灯機能を「無効」にした場合、電源ON中はストロボイルミネーターを常時点灯します。

